

TEMACOLOR W

工業用水系共通原色

益々強まっている水系化と、ティンティングシステムの利用に応えるため、工業用塗料に要求されるより強固な物性に対応する共通原色、TEMACOLOR W を開発しました。

従来の水系共通原色は工業用製品に要求されるより厳しい物性をなかなか満足させることができませんでした。

Vibrantz (旧 Chromaflo / CPS Color) 社が豊富な経験と最新の技術を屈指し開発した TEMACOLOR W は、ベース塗料に与える影響を最小限に留めるばかりか、原色の添加コストも低く抑えるよう考慮されており、工業用塗料の分野でも市場の要求に合った塗料の提供を実現します。

塗料工場での缶内調色、販売店での店頭調色の両方で体積方式の自動計量機を使用できることから、TEMACOLOR W ティンティングシステムは、工業用塗料の水系化に大きく貢献できる共通原色です。

特性： 水性、APE フリー、VOC<100g/L

適応塗料： 通常の工業用塗料、通常の工業用塗料(POS)、工業用メンテナンス塗料(POS)

工業用メンテナンス塗料、インプラント調色、OEM 塗料

工業用塗料のソリューションのため、Temacolor W カラントは、安定した、信頼の高い性能を提供します。この水性カラントは、バインダーとプロピレングリコール溶剤を含んでいます。APE フリーで、VOC は 100g/L 未満です。

このカラントは一般的に全ての水性製品に互換性があります。オキサイドオレンジは、オレンジと赤のカラーでより良い隠蔽性と低価格なカラーを実現します。

特徴：

- 顔料の高濃度化に成功し、コストを押さえながらも、ベース塗料への影響を最小限にし、高い隠蔽性を得ることができます。
- 世界で広く普及している体積方式型自動計量機との相性を考慮して物性がコントロールされており、その安定した粘度と高い着色力から、高い計量精度と配合再現性が期待できます。
- 耐候性に配慮し、特に有機顔料のイエローとレッドでは、最高レベルの新しい顔料を採用、現在市販されている建築用塗料を主としてデザインしているものより耐候性が上回ります。
- TEMACOLOR W は幅広い色域をカバーできるように原色の色相が選ばれており、建築用塗料で要求される特別な色の発色も可能です。
- TEMACOLOR W はフレキシブルにデザインされているので、工業用塗料はもちろん建築用塗料用としても、1

台のティンティングシステムで共用できます。

適応塗料:水系工業用塗料全般

主なもの:

- ・2液型ポリウレタン
- ・2液型エポキシ
- ・アクリル樹脂
- ・ポリエステル
- ・アルキッド



構成 下記のカラーで構成されています。必要に応じて下記の原色を組み合わせ採用できます。

TEMACOLOR W テクニカルデータ

カラーコード	カラー	顔料	顔料濃度(%)	顔料耐光性 ¹⁾		顔料耐候性 ²⁾		比重(g/ml)
				フル	調色	フル	調色	
WX9 ³⁾	ホワイト	PW6	65	8	—	5	—	1.85
YZ9 ³⁾	イエローオパーク	PY184	45	7-8	7-8	4-5	4-5	1.70
YH9	イエロー	PY138	45	8	8	4-5	4	1.25
YS9	イエローストロング	PY74	38	7-8	6-7	4-5	3	1.15
YS8	オレンジイエロー ストロング	PY83	32	7-8	6-7	4	3	1.12
YX9 ³⁾	酸化イエロー	PY42	55	8	8	5	5	1.75
YX8 ³⁾	酸化オレンジ	PY42	52	8	8	5	5	1.67
YR9	オレンジイエロー	PY110	34	7	8	4-5	5	1.19
OH9	オレンジ	PO73	25	8	8	4-5	4-5	1.05
OH8	オレンジ	PO36	34	8	7-8	5	4-5	1.18
RS9	レッドストロング	PR112	37	8	6	4-5	3	1.18
RH9	レッド	PR254	35	8	8	4-5	4	1.19
RX9 ³⁾	酸化レッド	PR101	55	8	8	5	5	1.87
MH9	マゼンタ	PR122	23	7	7-8	4	4-5	1.11
VH9	バイオレット	PV23	6	8	8	5	4	1.06
BH9	ブルー	PB15:3	40	8	8	5	4-5	1.20
GH9	グリーン	PG7	35	8	8	5	4-5	1.28
CL9	ブラックウィーク	PBk7	4	8	8	5	5	1.04
CH9	ブラックストロング	PBk7	16	8	8	5	5	1.17

表に記載された数値はガイダンスのためのものです。データは顔料サプライヤーから得たものです。

1) 耐光性は 8 段階ブルースケールで測定されました。1＝非常に悪い耐光性、8＝非常に優れた耐光性

2) 耐候性は 5 段階グレースケールで測定されました。1＝非常に悪い耐候性、5＝非常に優れた耐候性

3) カララントは無機顔料を含んでいます。Chromaflo Technologies は、無機顔料を含むカララントのみをアルカリ性環境や外装ケイ酸塩またはシリコンベース製品に使用することを推奨します。

